プチ指導案 チーム四小

青梅第四小学校
授業改善
6年

5月29日(木)1校時

国語「イースター島にはなぜ森林がないのか⑤」

本時のねらい

◎筆者の論の進め方について、考えを伝え合うことができる。

本時のこだわり！！

筆者の論の進め方のすごさを自分事として考える
・自分の主張を相手に伝えるために大事なことはなんだ？

学習活動	指導・支援（〇）　評価（☆）
1．前時の振り返りを紹介する	〇筆者のすごさについて再確認する C 本論で述べたことが、主張を強めることにつながっている
2．筆者のすごさについて叙述を基にして話し合う	〇事実・事例・目的・構成などと主張など、キーワードを使いながらまとめていく C 自分の主張を伝えるために、イースター島やモアイ像のことを詳しく調べていた C 実際にあった出来事を事例に出すことで、読み手は信じられる
なぜこの題名にしたのかな？（考えたい）	
3．自分だったらどんな題名にするか考える	〇自分が筆者の立場になって考えてみる C イースター島のなぞ　C 文明が崩壊したのはなぜだ
4．筆者はなぜこの題名にしたか話し合う	〇題名とのつながりを考える C 筆者の主張は私たちの未来について訴えているから C 森林破壊は未来や地球が滅びることに通じているから
5．題名の重要性についてまとめる	〇題名・本文・主張との関連を捉える C どれも一貫していないと、主張がぶれてしまう C 題名と主張とのつながりは「問い」と「答え」の関係になっていると読み手の関心を引き付ける
筆者「自慢大会をしよう」振り返り（考えたい）	
6．筆者のすごさ「自慢大会」	〇自分が書くときに真似をしてみたいところをあげる ・事例はちゃんと調べた情報を書く ・一番伝えたいことにつながるような話題にする ・題名からわくわくするようにしたい ・主張に強みが出るように中を詳しく書きたい
7．振り返り	★目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりできるC⑴ウ　（発言・ノート）